



電子レンジの発煙・発火事故が増えています！！

【 火災の実態 】

現在、電子レンジからの発煙、発火事故が増えています。食品を必要以上に長い時間温めたり、調理不可の包装（包装にアルミが使用されているもの）を加熱するなど、誤った使い方による火災が発生しないよう、電子レンジの使用方法を再確認しましょう。

【 火災事例 】

🕒 電子レンジ内で食品を容器ごと温めていたところ、庫内に炎が立ち上がったため 119 番通報した。

🕒 電子レンジでパンを温めていたところ、加熱しすぎたことにより煙が立ち上がり、自動火災報知設備が鳴った。



【 電子レンジを安全に使用するためのポイント 】

🕒 調理中はその場を離れずに、**食品の様子を見ながら加熱**する。

🕒 電子レンジの周囲には、**可燃物を置かない**。

🕒 電子レンジの**取扱説明書をよく読んで、正しく使う**。

🕒 食品に記載されている**注意事項を確認してから加熱**する。

🕒 プラスチック、シリコン容器等を加熱する際は、**耐熱性を確認し、電子レンジ使用可能な容器を使う**。

※飲酒や疲労から注意を怠り、調理方法を誤ってしまうケースもあります。十分に注意して下さい。

【 おわりに 】

まずは「電子レンジを安全に使用するためのポイント」を守りましょう。万が一、火災になった場合、住宅用火災警報器（一定規模以上のマンション等であれば自動火災報知設備）があれば、火災に素早く気付けます。住宅用火災警報器は、命と財産を守る守護神！

詳しくはこちらから ⇒



火災が発生した場合は、直ぐに消防（119）へ通報してください！